

みんなで“まちを育てる”フォーラム 市民ワークショップ

第2号

かわら版



平成27年1月
発行：岩手県立大学
盛岡短期大学部
内田研究室

サケのまち宮古PRキャラクター
サーモンくん&みやこちゃん

新年あけましておめでとうございます。

宮古駅南側に計画されている新たな拠点施設のあり方や、現在の市庁舎跡地の活用方法、そしてこれらを核とする中心市街地地区に賑わいを産み出すためのアイデアについて話し合う「みんなで“まちを育てる”フォーラム」の第2回ワークショップが、昨年12月に開催されました。この「かわら版」第2号では、その時のワークショップの様子を紹介します。

今年夏までの間に、ワークショップを5～6回程度開催する予定です。皆さんの意見を、これからの宮古市中心市街地のまちづくりにぜひ活かしていきましょう！

12月20日 第2回市民ワークショップが開催されました

平成26年12月20日（土）13時より、市役所6階の大ホールで第2回目の市民ワークショップが開催されました。ワークショップには、高校生、短大生から40歳までの年代の52名の皆さんに参加していただきました。当日の様子は宮古市公式facebookページにも掲載されています。

<https://www.facebook.com/city.miyako>

市民ワークショップ 各班での話し合いの様子



E班の話し合いの様子



B班の話し合いの様子



F班の話し合いの様子
後ろからのぞいている人は誰でしょう？

ワークショップに先立ち、宮古市役所の竹田さんより、新しい施設の計画の概要と、現市庁舎の跡地に関する市民アンケートの結果についての説明がありました。

その後、7つの班に分かれて、班ごとにワークショップ形式での話し合いが行われました。今回のテーマは、「前回のワークショップで示された「まちに活気がある」「にぎわっている」というイメージを実現するためのアイデアを出してみよう！」とい

うものです。

それぞれの参加者が、自分の考えたアイデアを「駅南側の新しい施設」「現市庁舎の跡地」「まちなか（中心街）」「その他」という区分けでポストイットに書き出して、班のなかで発表しました。

それから、これらの意見を、大きな地図や模造紙に張りながら、班のメンバーどうして話し合い、まとめていきました。

どんなアイデアが出てきたでしょうか…

各班からの発表

各班での話し合いの後、班ごとに意見内容を発表し、参加者で意見の共有をしました。それぞれの班から発表された意見の一部を、以下に紹介します。

A班

- ・末広町アーケード化計画
- ・市庁舎跡地…コンサートステージイベントスペース、展望台
- ・宮古は広い。昼休みを2時間に！

B班…住むなら宮古・行くなら宮古

- ・観光インフォメーション…観光案内グルメのフリーペーパー
- ・NPOなどが活動できるスペース
- ・星がきれい…夜の観光

C班

- ・既存のものをアピールしよう！
- ・なあどの有効活用を
- ・新施設…専門知識を持つ人材を

D班…あいのまま宮古II

- ・歴史…震災を若い世代に伝える
- ・市内循環バスを！
- ・学生が集まれるスペースがほしい



E班 …世代ごとを充実させて 広い世代とつなげたい

- ・末広町→「楽鳴」、宮町→「渋谷」
新施設は「新宿」？
- ・汽車が見える図書館併用のカフェ
- ・スポーツ施設（フットサルなど）

F班…人と心がつながる街づくり

- ・目で見て楽しめる商店街
- ・ボランティア活動センター
- ・宮古タワー…宮古の象徴として

G班…「珍百景の街」みやこ

- ・商店街に「隠れサーモンくん」を！
- ・来訪した有名人の手形を残す
- ・市役所を鮭の形にしては？

まとめ・コメント

最後に、県立大学の内田先生が、各班の意見をまとめて、宮古短大の植田先生からコメントをいただき、第2回ワークショップは終了しました。



次回の第3回ワークショップは、実際にまちを歩いてみます。題して「冬のみやこ、まち歩きワークショップ」。十分に暖かい服装でご参加ください。デジカメまたはスマートフォンをご持参ください。

第3回ワークショップのお知らせ 「冬のみやこ、まち歩きワークショップ」

日時：1月24日(土)13～16時
場所：市役所分庁舎3階大会議室

参加は自由です。興味のあるお知り合いの方がいましたらぜひお誘いください！

問合せ先
宮古市役所企画課
電話 68-9089



みやこちゃん